

令和3年度 第1回 二宮町「人・農地プラン」検討会会議結果

日 時：令和3年9月29日（水） 午前10時00分～正午

場 所：二宮町町民センター（2Bクラブ室）

出席者：井上会長 / 原副会長 / 西山氏 / 内山氏 / 山田氏 / 大谷氏 / 佐藤氏
/ 草野氏 / 椎野氏

事務局：産業振興課長 / 農林水産班長 / 農林水産班担当 / 農業委員会事務局担当

1. 開会

2. 会長・副会長の選出

会 長 井上氏

副会長 原氏

3. 議題

(1) 二宮町「人・農地プラン」の見直しについて

対象地区：一色地区・中里地区プラン

『資料1：実質化された人・農地プラン（案）（一色地区）』

『資料2：実質化された人・農地プラン（案）（中里地区）』

『参考1-1：人・農地プラン「実質化」に伴う「話し合いの場」会議結果（一色地区）』

『参考1-2：人・農地プラン「実質化」に伴う「話し合いの場」会議結果（中里地区）』

『参考2：実質化された人・農地プラン（参考様式）』

『参考3：人・農地プラン（平成31年3月更新）』

について事務局より説明。

【審議結果】

・『資料1』並びに『資料2』の各地区における「実質化された人・農地プラン（案）」について、本検討会での意見を反映し、修正したプランを会長と調整の上、公表する。

「2 対象地区の課題」：具体的な「面積」に関する記述は除き、「中心経営体の育成・確保」に関する記述を追記する。

「3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針」：各集落の方針に「後継者を含めた新たな認定農業者の確保」に関する記述を追記する。

「4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針」：方針に「基盤整備への取組方針」を追加し、『資料1』には「一色西部の町道7005号線」、『資料2』には「中里北部の4063号線から第2圃場までをつなぐ農道」、「中里南部の町道4005号線」に関し、農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、道路拡幅等の基盤整備に取り組むことを検討する」旨の記述を追加する。

【意見等】

- ・一色地区のプラン案（資料1）において、「話し合いの場」での「農道整備」等の基盤整備に関する意見が反映されていない。「必ずしも大規模な基盤整備は必要ない」との意見もあるが、アンケート結果からも「鳥獣被害」に次いで農業経営上の課題として回答が多いので、「4-3の方針を実現するために必要な取組に関する方針」には、「農道整備」に関する記述として、一色西部（打越集落）の若宮地区から大磯町を結ぶ農道の整備を加えてほしい。
- ・中里地区のプラン案（資料2）についても、町道4063号線から第2圃場までをつなぐ農道について農道整備等を求める意見があったので同様としてほしい。
- ・中里南部の「3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針」には、認定農業者による維持や入作を希望する認定新規就農者の受入促進が示されているが、中里地区においては認定農業者そのものが少なく、拡大意向もない。また、現在、後継者いる農地についても、効率性が良くなければ維持は困難と思われる。中里地区南部は吾妻山の北部に位置する農地も多く、日照条件や水はけの悪さを課題とする意見もある。貝ヶ窪から吾妻山山麓周辺の農地は農道が狭く、農業者の高齢化により平日は会社勤めの親族が土日の限られた時間に耕作をしている実態もあるので、町道4005号線も農道整備の記述に加えてほしい。
- ・以前は、畜産施設の団体営等の整備事業に対し、多額の交付を得ることができたため、広い農道を整備することができたが、現在では整備によって見込まれる農業収益や受益面積を鑑みて計画的に行う必要があり、容易に国庫補助を得ることはできなくなったが集約化に関する方針を実現するために必要なものとして、意見が出されてものであれば含めた方がよい。
- ・農地の貸付け等の意向に対しては、農地中間管理機構を活用し、利用集積を図ることとなると思うが、活用の促進を図るためには、機構の周知率を高めるだけでなく、農地中間管理機構が貸借の間に入ることで、安心して貸し出すことができるといったメリットをわかりやすく伝えることが重要と思う。また、中心経営体として「認定農業者」や「新規就農者」等を見据えられているが、実際に貸付け意向のある農地を引き受けるには、大幅に不足しているため、「認定農業者」や「新規就農者」になると得られるメリットなども周知して、担い手を増やしていく必要がある。
- ・新たな担い手の確保に関する施策として、神奈川県では「中高年ホームファーマー事業」や「かながわ農業サポーター制度」等を行っている。「3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針」には、「後継者を含めた新たな認定農業者の確保」を加え、中心的担い手の増強を図ってはどうか。

(2) その他

- ・次回は、年明け1月頃に「二宮地区」、「山西・川匂地区」プラン案の審議を予定。

4. 閉会